

中小企業活性化施策に係る提案事項

(1)CO₂ネットゼロの推進

- CO₂ネットゼロ社会の実現に向けて、市町の主体的な取組は不可欠。
- 国が進める「脱炭素先行地域」の選定に向けて、地域の企業や住民などが参画するスキームの検討を進めていただきたい。

(2)産業誘致の推進

- デジタル、省エネ・再エネなど、新たな成長産業において、産業集積に向けた取組が必要。
- 2030年以降を見据え、県・市町において、どのような産業を創造(誘致)していくべきか、議論いただきたい。

(3)地域商業(商店街)の振興

- 商店街については、まちの魅力の創出、利便性の向上、地域コミュニティの維持・発展等の観点から、まちづくりと一体的に考える必要があり、市町の役割は重要。
- 商店街のにぎわい再生に向けたソフト事業に対する県の「にぎわいのまちづくり総合支援事業費補助金」を活用した魅力づくりの取組を進めていただきたい。

(4)ビワイチ、ビワイチ・プラスの推進

- 「ビワイチの日」、「ビワイチ週間」を活用しながら、誰もが楽しめるビワイチ、ビワイチ・プラスの取組を加速し、観光振興など活力ある地域づくりを進めていきたい。引き続き御協力をお願いしたい。

(5)デジタル地域コミュニティ通貨「ビワコ」の導入

- 本年7月から「まちのコイン」アプリを通じた「ビワコ」のサービスを開始。
- 中小企業の取組発信も可能であり、新たな客層やファンの開拓につながることを期待できることから、「ビワコ」の利用を促進していただきたい。